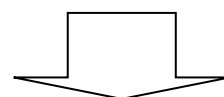


令和4年度授業改善推進プラン

教科 [音楽] 科

学習状況の実態・調査結果等を踏まえた内容別・観点別分析表

1年	2年	3年
<ul style="list-style-type: none"> 知識を学ぶ姿勢は非常に高いものをもっている生徒が多い。 一人ずつの活動ではよく思考している。 合唱授業では、よく声を出している。 関心・学習意欲は高く、鑑賞や歌唱には積極的に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> 知識を学ぶ姿勢は非常に高いものをもっている生徒が多い。 合唱授業では、昨年歌えなかった影響か、発声できていない。 関心・意欲・態度は高く、鑑賞やプリント学習には積極的に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> 知識を学ぶ姿勢は非常に高いものをもっている生徒が多い。 合唱授業では、昨年歌えなかった影響か、発声できていない。 関心・意欲・態度は高く、鑑賞やプリント学習には積極的に取り組む。



指導方法の課題分析と具体的な授業改善及び補充指導の計画

	指導方法の課題分析	具体的な授業改善策
1年	<ul style="list-style-type: none"> 鑑賞する面白さ、音の響きや重なりを明確に知識として身に付け、創作活動に生かす。 合唱の美しさを知り、声を出すことの喜びを味わって歌っている。 ICT機器等を効果的に活用し、学習のねらいを達成させることに課題がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 鑑賞する態度の徹底と、自分の思いを具体的な言葉で表現する活動を取り入れる。 合唱コンクールに向けて、全員の心をひとつに「合わせて歌う」ことを重視する。 生徒一人一人が ICT 機器を使用しデジタル教科書を通して、視覚的にも聴覚的にも分かりやすい授業を目指す。
2年	<ul style="list-style-type: none"> 授業の内容を理解していても、それを応用して課題を解決する創造力が不足している。 授業への関心・意欲は高いが、自分の意見を他の生徒の前で発表することが少ない。 みんなの前で声を出すことに慣れていない。 ICT機器等を効果的に活用し、学習のねらいを達成させることに課題がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 応用して課題を解決する創造力を育むため、鑑賞や音楽の基礎および、課題を解決する力を段階を追って身に付けさせる。 多くの考えを知ることが大事という環境をつくり、授業で積極的に発言をさせる。 合唱コンクールに向けて、声を出すことへの抵抗を減らせるよう、毎時間、発声のルーティンを行う。 生徒一人一人が ICT 機器を使用しデジタル教科書を通して、視覚的にも聴覚的にも分かりやすい授業を目指す。
3年	<ul style="list-style-type: none"> 授業の内容を理解していても、技能に生かされていないのが現状である。 一人一人で理解をしても、積極的に意見を発表し、表現することに課題がある。 みんなの前で声を出すことに慣れていない。 ICT機器等を効果的に活用し、学習のねらいを達成させることに課題がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 応用して課題を解決する創造力を育むため、鑑賞や音楽の基礎および、課題を解決する力を段階を追って身に付けさせる。 多くの考えを知ることが大事という環境をつくり、授業で積極的に発言をさせる。 合唱コンクールに向けて、声を出すことへの抵抗を減らせるよう、毎時間、発声のルーティンを行う。 生徒一人一人が ICT 機器を使用しデジタル教科書を通して、視覚的にも聴覚的にも分かりやすい授業を目指す。